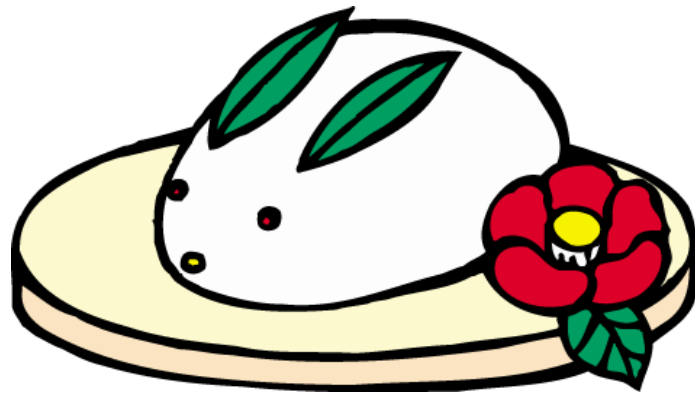




なかしん

# 景況レポート



2016年 冬  
中兵庫信用金庫

No.128

経営企画部

# 第 128 回 なかしん中小企業景気動向調査

## (平成 28 年 12 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、平成 28 年 12 月を調査時点とする平成 28 年度第 3 四半期(平成 28 年 10 月～12 月)実績(12 月は予想)、及び平成 28 年度第 4 四半期(平成 29 年 1 月～3 月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、皆さまのご参考になれば幸いです。

調査時点	平成 28 年 12 月
調査対象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調査方法	聞き取り法
依頼先数	427 先
有効回答数	416 先 (回答率 97.4%)
その他	この調査における景気判断の基準として、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index, 略してDI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加 (あるいは「上昇」)(B)変わらず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業種別構成

業種	依頼数	回答数
製造業	107	104
卸売業	36	33
小売業	107	103
サービス業	67	66
建設業	77	77
不動産業	33	33
合計	427	416

[調査地域]

丹波市・篠山市・三田市  
西脇市・多可郡・加東市  
三木市・小野市  
神戸市北区・西宮市北部  
福知山市

連絡先 〒669-1321 三田市けやき台 1-4-3 ☎ 079-569-7153

中兵庫信用金庫 経営企画部 広報課

# I. 今期景況の実績について

## 1. 総合的景況判断

### ○平成 28 年 12 月期業況判断指数

項目 分類	① H28 年 9 月期	② H28 年 12 月期	②-① 増 減	H29 年 3 月期 予 想
製 造 業	△14.3	1.9	16.2	△6.7
非製造業	△14.9	△8.3	6.6	△15.4
全 業 種	△14.7	△5.8	8.9	△13.3

### ○前回調査比

今期（平成 28 年 10 月～12 月期）の景況をみると、業況DIは製造業で 16.2 ㊦増加、非製造業で 6.6 ㊦増加した。全体では 8.9 ㊦増加し△5.8 と大幅に改善した。業種別においても、製造業で 16.2 ㊦、サービス業で 11.8 ㊦、不動産業で 6.0 ㊦、小売業で 5.6 ㊦、建設業で 5.3 ㊦増加するなど全ての業種で改善した。

### ○前年同期比

前年同期比では全体で 2.7 ㊦減少し悪化した。業種別でみると小売業で 4.9 ㊦、サービス業で 1.4 ㊦増加したが、建設業で 13.0 ㊦、不動産業で 12.1 ㊦、製造業で 2.8 ㊦、卸売業で 0.3 ㊦減少し悪化した。  
(9 ページ参照)

### ○次期予想

次期については、今回調査比で卸売業で 27.3 ㊦、小売業で 9.7 ㊦、製造業で 8.6 ㊦、建設業で 2.6 ㊦、サービス業で 1.5 ㊦減少し、不動産業だけが±0 ㊦の予想となり、全体では 7.5 ㊦悪化の見通しとなった。  
(9 ページ参照)

## 業種別業況判断

### ① 製造業

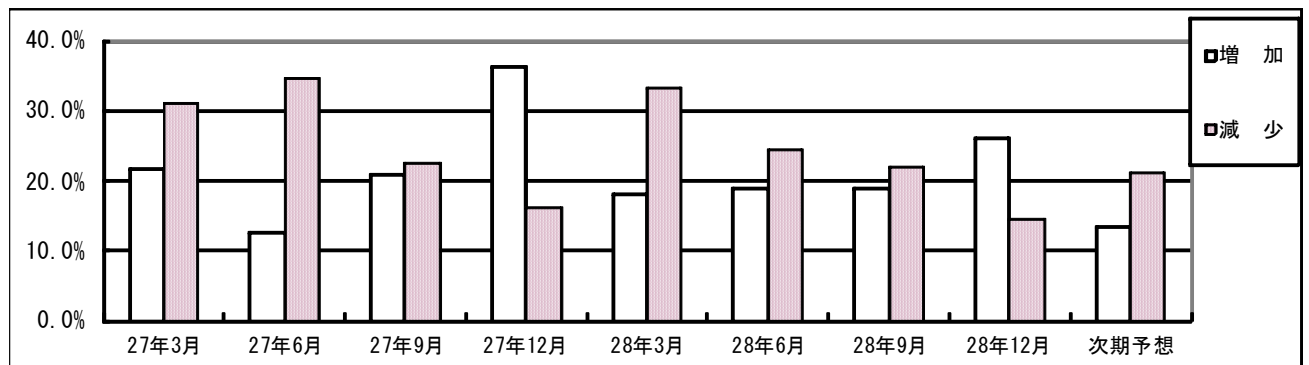
業況DIは前回調査より16.2ポイント増加し1.9、生産販売DIは14.5ポイント増加し11.6、収益DIも11.5ポイント増加し5.8と改善した。

次期予想では、業況DIは8.6ポイント減少し△6.7、生産販売DIは19.3ポイント減少し△7.7、収益DIも18.3ポイント減少し△12.5と悪化する見通しとなった。

(9・10・11・18 ページ参照)

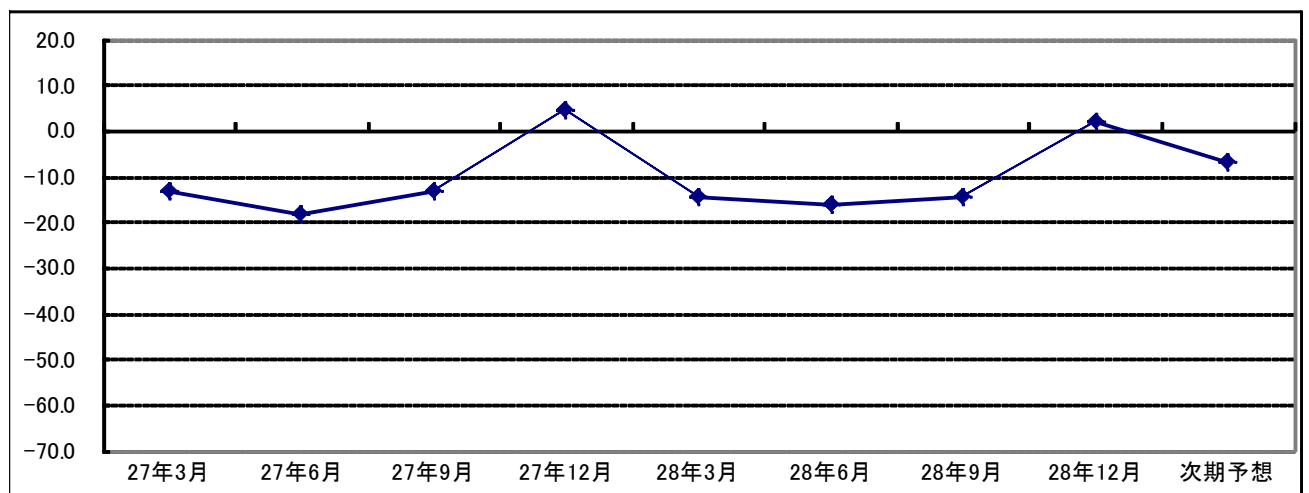
#### 売上額増減企業数の推移

	27年3月	27年6月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	次期予想
増加	21.7%	12.5%	20.8%	36.2%	18.1%	18.9%	19.0%	26.0%	13.5%
減少	31.1%	34.6%	22.6%	16.2%	33.3%	24.5%	21.9%	14.4%	21.2%
DI	△ 9.4	△ 22.1	△ 1.8	20.0	△ 15.2	△ 5.6	△ 2.9	11.6	△ 7.7



#### 業況DIの推移

年月	27年3月	27年6月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	次期予想
業況DI	△ 13.2	△ 18.2	△ 13.2	4.7	△ 14.3	△ 16.0	△ 14.3	1.9	△ 6.7



## ② 卸売業

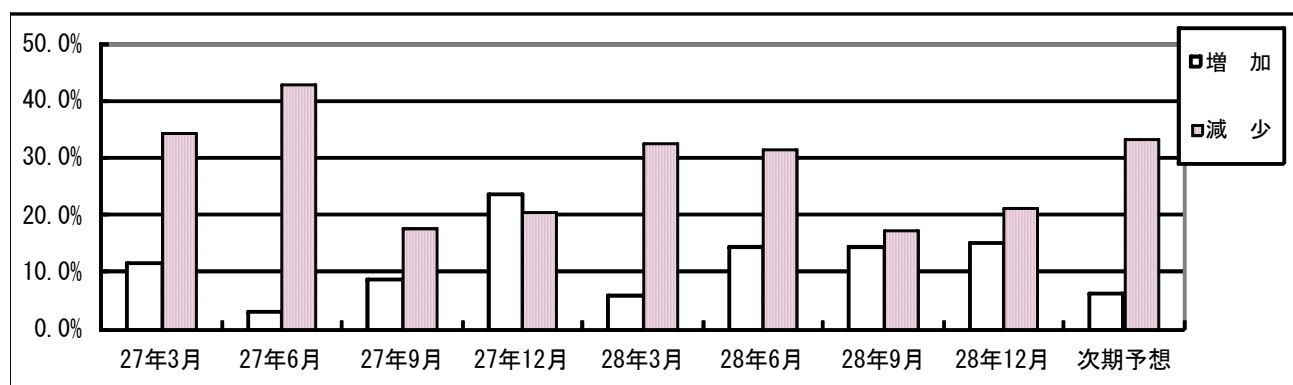
業況D Iは前回調査より2.3 ㊦増加し△9.1と改善したが、生産販売D Iは3.2 ㊦減少し△6.0、収益D Iも6.8 ㊦減少し△18.2と悪化した。

次期予想については、業況D Iは27.3 ㊦減少し△36.4、生産販売は21.2 ㊦減少し△27.2、収益も3.0 ㊦減少し△21.2と悪化する見通しとなった。

(9・10・11・18 ページ参照)

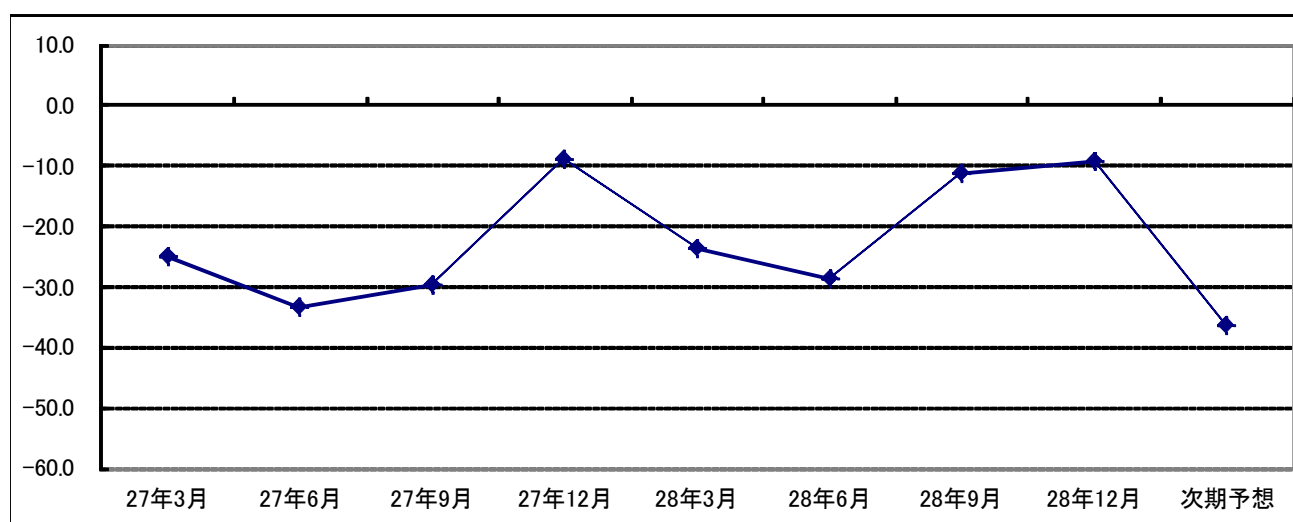
### 売上額増減企業数の推移

	27年3月	27年6月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	次期予想
増加	11.4%	2.9%	8.8%	23.5%	5.9%	14.3%	14.3%	15.2%	6.1%
減少	34.3%	42.9%	17.6%	20.6%	32.4%	31.4%	17.1%	21.2%	33.3%
D I	△ 22.9	△ 40.0	△ 8.8	2.9	△ 26.5	△ 17.1	△ 2.8	△ 6.0	△ 27.2



### 業況DIの推移

年月	27年3月	27年6月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	次期予想
業況DI	△ 25.0	△ 33.3	△ 29.5	△ 8.8	△ 23.5	△ 28.6	△ 11.4	△ 9.1	△ 36.4



### ③ 小売業

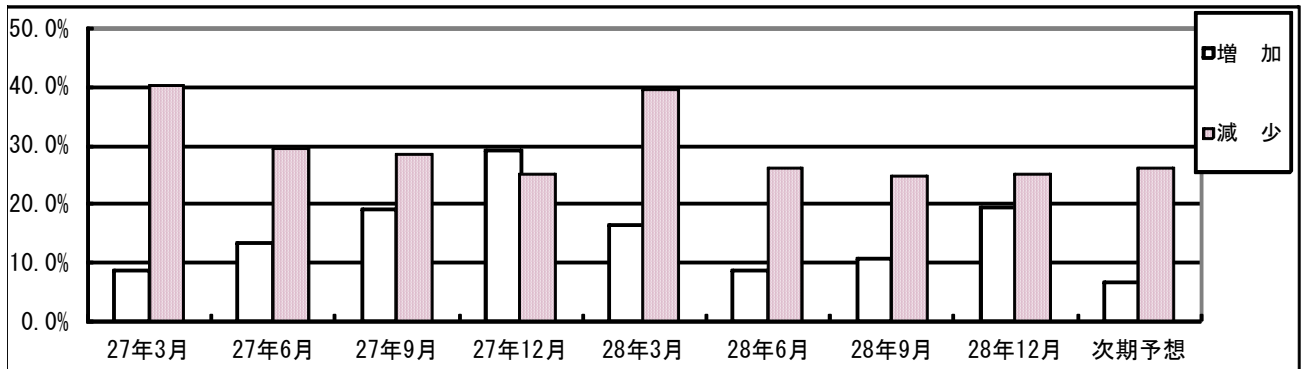
業況DIは前回調査より5.6ポイント増加し△13.6、生産販売DIは8.6ポイント増加し△5.8、収益DIも8.6ポイント増加し△5.8と改善した。

次期予想は、業況DIは9.7ポイント減少し△23.3、生産販売DIは13.6ポイント減少し△19.4、収益DIも14.6ポイント減少し△20.4と悪化する見通しとなった。

(9・10・11・18 ページ参照)

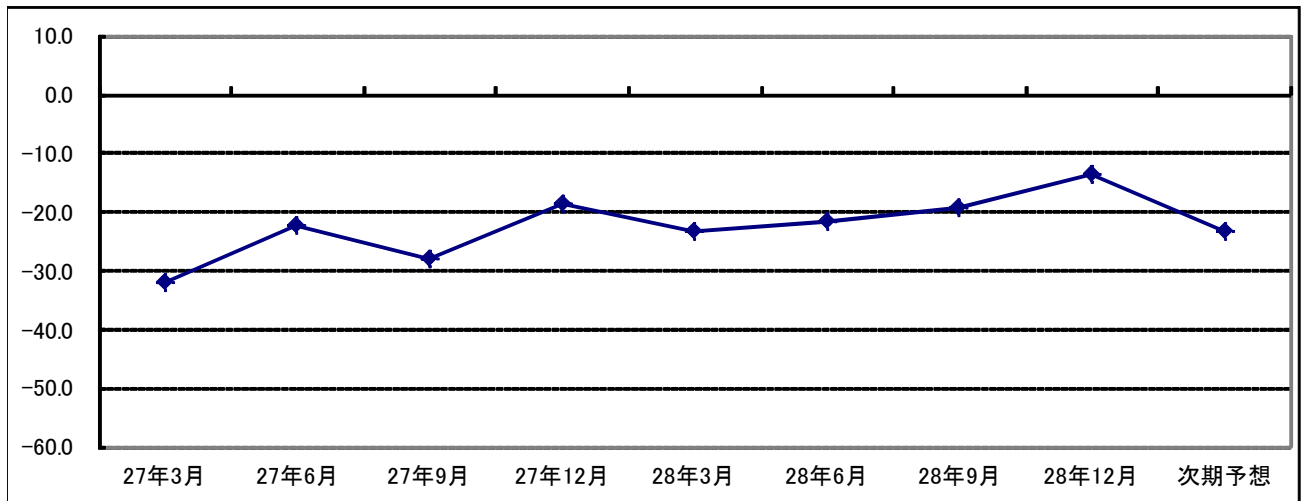
#### 売上額増減企業数の推移

	27年3月	27年6月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	次期予想
増加	8.7%	13.5%	19.2%	29.1%	16.5%	8.8%	10.6%	19.4%	6.8%
減少	40.4%	29.8%	28.8%	25.2%	39.8%	26.5%	25.0%	25.2%	26.2%
DI	△ 31.7	△ 16.3	△ 9.6	3.9	△ 23.3	△ 17.7	△ 14.4	△ 5.8	△ 19.4



#### 業況DIの推移

年月	27年3月	27年6月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	次期予想
業況DI	△ 32.0	△ 22.3	△ 27.9	△ 18.5	△ 23.3	△ 21.6	△ 19.2	△ 13.6	△ 23.3



④ サービス業

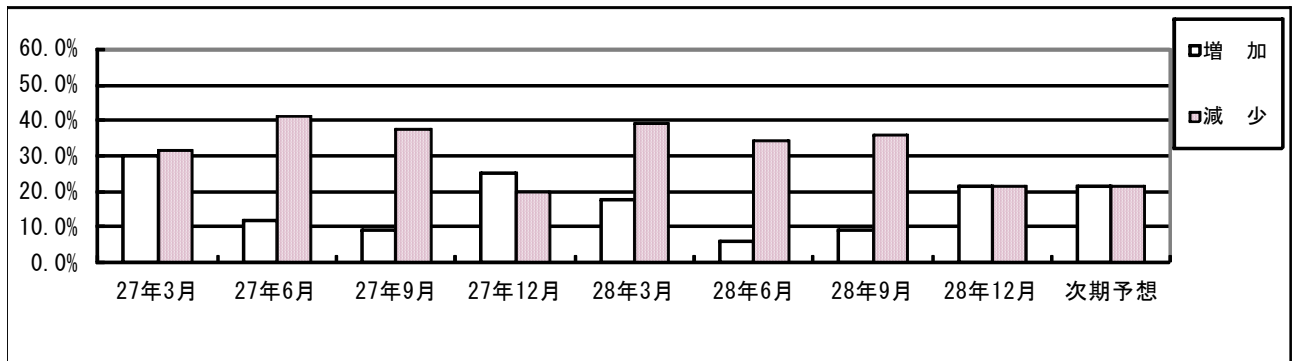
業況D Iは前回調査より 11.8 ㊦増加し△7.6、生産販売D Iは 26.8 ㊦増加し±0.0、収益D Iも 25.3 ㊦増加し△3.0 と改善した。

次期予想では、業況D Iは 1.5 ㊦減少し△9.1、収益D Iも 4.5 ㊦減少し△7.5 と悪化。生産販売D Iは±0.0 ㊦の 0.0 の見通しとなった。

(9・10・11・18 ページ参照)

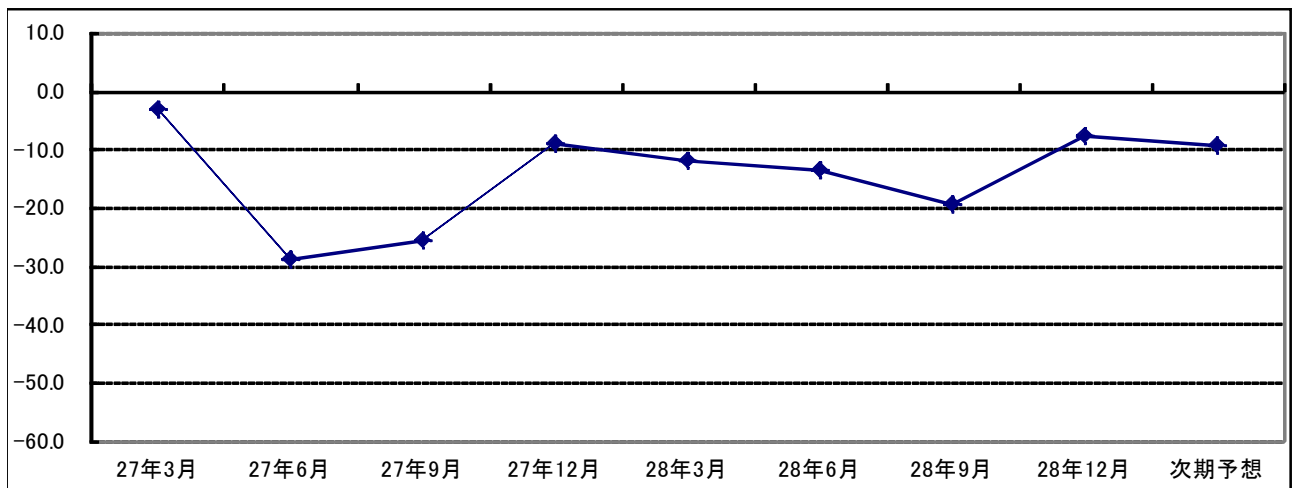
売上額増減企業数の推移

	27年3月	27年6月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	次期予想
増 加	29.9%	12.1%	9.0%	25.4%	17.9%	6.0%	9.0%	21.2%	21.2%
減 少	31.3%	40.9%	37.3%	19.4%	38.8%	34.3%	35.8%	21.2%	21.2%
D I	△ 1.4	△ 28.8	△ 28.3	6.0	△ 20.9	△ 28.3	△ 26.8	0.0	0.0



業況DIの推移

年 月	27年3月	27年6月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	次期予想
業況DI	△ 3.1	△ 28.8	△ 25.4	△ 9.0	△ 12.0	△ 13.4	△ 19.4	△ 7.6	△ 9.1



⑤ 建設業

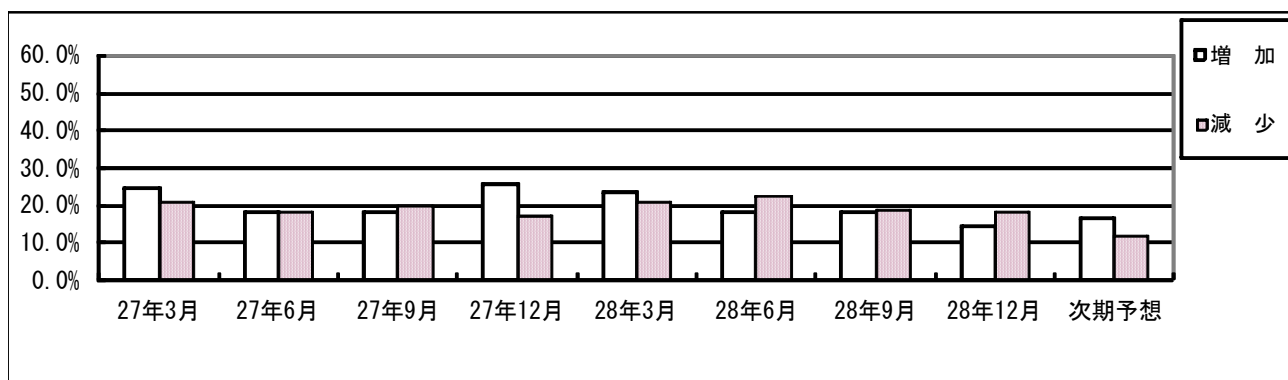
業況DIは前回調査より5.3ポイント増加し△1.3、収益DIも2.7ポイント増加し△3.9と改善したが、生産販売DIは3.9ポイント減少し△3.9と悪化した。

次期予想は、業況DIは2.6ポイント減少し△3.9と悪化する見通しとなったが、生産販売DIは9.1ポイント増加し5.2、収益DIも5.2ポイント増加し1.3といずれも改善する見通しとなった。

(9・10・11・18ページ参照)

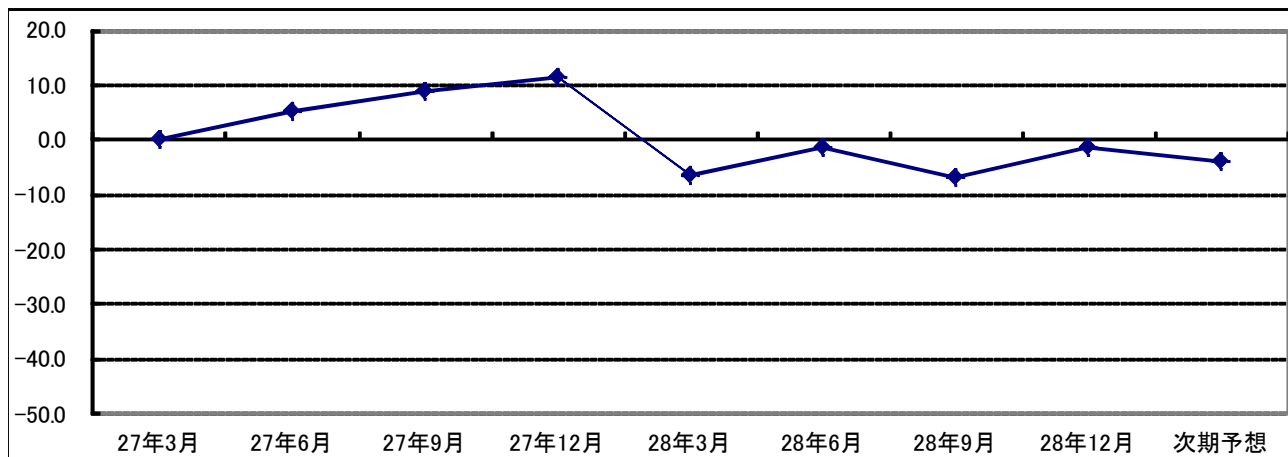
売上額増減企業数の推移

	27年3月	27年6月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	次期予想
増加	24.7%	18.2%	18.2%	26.0%	23.4%	18.2%	18.4%	14.3%	16.9%
減少	20.8%	18.2%	19.5%	16.9%	20.8%	22.1%	18.4%	18.2%	11.7%
DI	3.9	0.0	△1.3	9.1	2.6	△3.9	0.0	△3.9	5.2



業況DIの推移

年月	27年3月	27年6月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	次期予想
業況DI	0.0	5.4	9.1	11.7	△6.5	△1.3	△6.6	△1.3	△3.9





⑥ 不動産業

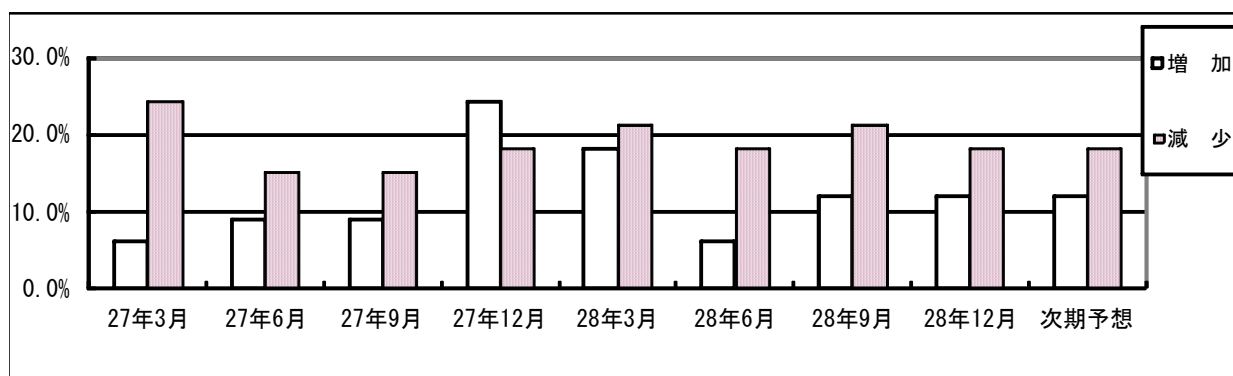
業況DIは前回調査より6.0ポイント増加し△9.1、生産販売DIは3.0ポイント増加し△6.1、収益DIも9.0ポイント増加し△3.1と改善した。

次期予想では、業況DIは±0.0ポイントの△9.1、生産販売DIも±0.0ポイントの△6.1となったが、収益DIは3.0ポイント減少し△6.1と悪化する見通しとなった。

(9・10・11・18ページ参照)

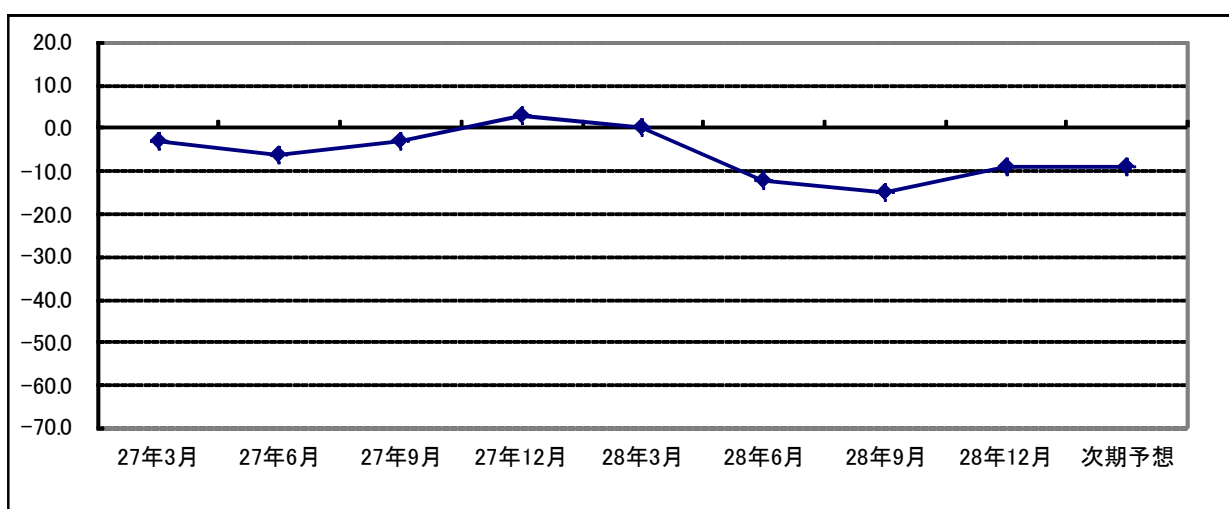
売上額増減企業数の推移

	27年3月	27年6月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	次期予想
増加	6.1%	9.1%	9.1%	24.2%	18.2%	6.1%	12.1%	12.1%	12.1%
減少	24.2%	15.2%	15.2%	18.2%	21.2%	18.2%	21.2%	18.2%	18.2%
DI	△18.1	△6.1	△6.1	6.0	△3.0	△12.1	△9.1	△6.1	△6.1



業況DIの推移

年月	27年3月	27年6月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	次期予想
業況DI	△3.0	△6.1	△3.1	3.0	0.0	△12.2	△15.1	△9.1	△9.1

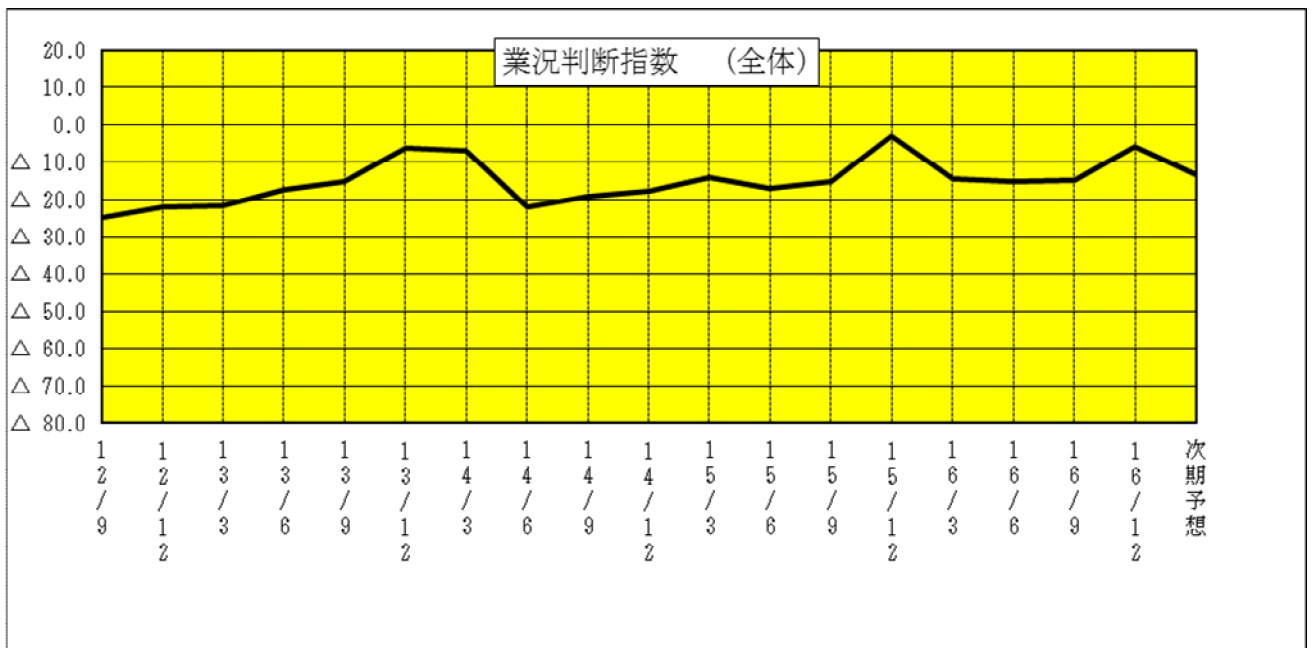


## 業 況 の 推 移

調査時点 \ 変動	良 い A	普 通 B	悪 い C	D I (A-C)
H27 年 10～12 月	20.3	56.3	23.4	△3.1
H28 年 1～3 月	15.5	54.7	29.8	△14.3
H28 年 4～6 月	9.8	65.4	24.8	△15.0
H28 年 7～9 月	9.8	65.7	24.5	△14.7
H28 年 10～12 月	14.9	64.4	20.7	△5.8
見通し 1～3 月	9.1	68.5	22.4	△13.3

## 業 種 別 業 況 (平成 28 年 10 月～12 月)

業種 \ 変動	良 い A	普 通 B	悪 い C	D I (A-C)	前回調査 D I	前年同期 D I	次回予想 D I
製 造 業	19.2	63.5	17.3	1.9	△14.3	4.7	△6.7
非製造業	13.5	64.7	21.8	△8.3	△14.9	△5.7	△15.4
(卸売業)	12.1	66.7	21.2	△9.1	△11.4	△8.8	△36.4
(小売業)	15.5	55.4	29.1	△13.6	△19.2	△18.5	△23.3
(サービス業)	13.6	65.2	21.2	△7.6	△19.4	△9.0	△9.1
(建設業)	13.0	72.7	14.3	△1.3	△6.6	11.7	△3.9
(不動産業)	9.1	72.7	18.2	△9.1	△15.1	3.0	△9.1
全 体	14.9	64.4	20.7	△5.8	△14.7	△3.1	△13.3



## 2. 生産・販売状況

生産・販売状況は前回に比べ「増加した」とする企業は5.2%増加、「減少した」とする企業は4.1%減少した。D Iは全体で9.3%増加し△0.2となった。

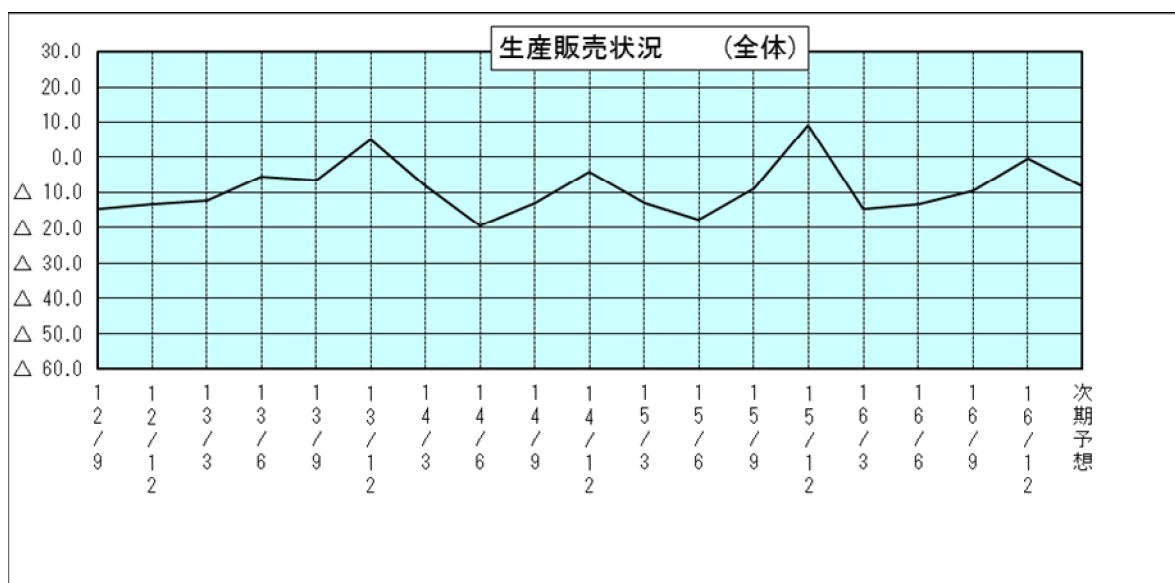
次回予想D Iは、全体で8.2%減少し△8.4と悪化する見通しとなった。

### 生産・販売状況の推移

調査時点	変動	増加	変わらず	減少	D I
		A	B	C	(A-C)
平成27年	10～12月	28.9	51.5	19.6	9.3
平成28年	1～3月	17.7	49.8	32.5	△14.8
平成28年	4～6月	12.9	60.9	26.2	△13.3
平成28年	7～9月	14.3	61.9	23.8	△9.5
平成28年	10～12月	19.5	60.8	19.7	△0.2
見通し	1～3月	13.0	65.6	21.4	△8.4

### 業種別生産・販売状況(平成28年10月～12月)

業種	変動	増加	変わらず	減少	D I	前回調査	次回予想
		A	B	C	(A-C)	D I	D I
製造業		26.0	59.6	14.4	11.6	△2.9	△7.7
卸売業		15.2	63.6	21.2	△6.0	△2.8	△27.2
小売業		19.4	55.4	25.2	△5.8	△14.4	△19.4
サービス業		21.2	57.6	21.2	0.0	△26.8	0.0
建設業		14.3	67.5	18.2	△3.9	0.0	5.2
不動産業		12.1	69.7	18.2	△6.1	△9.1	△6.1
全体		19.5	60.8	19.7	△0.2	△9.5	△8.4



### 3. 収益状況

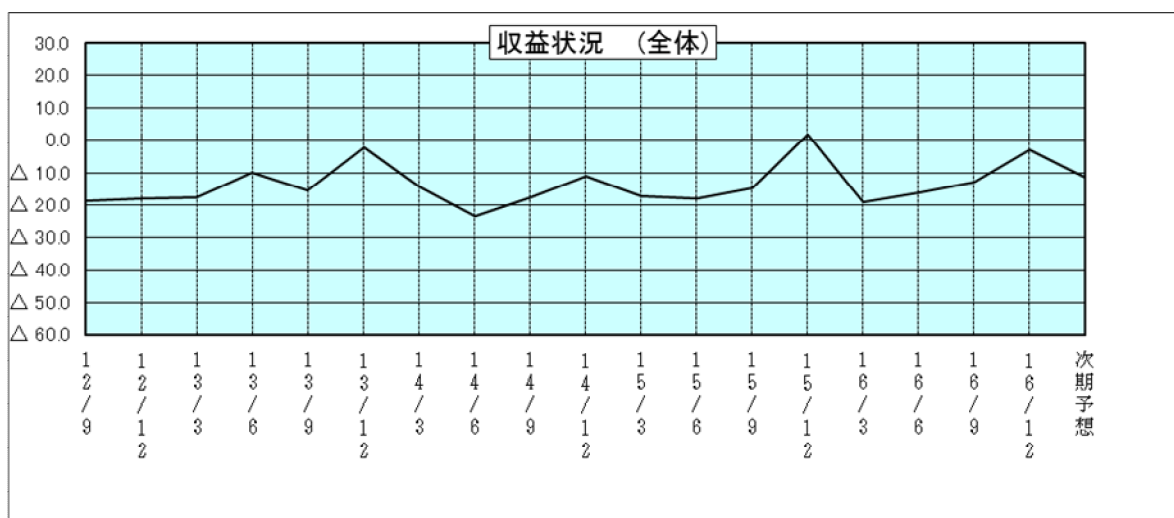
前回に比べ、収益が「増加した」とする企業が 5.4 ㊦増加、「減少した」とする企業は 4.3 ㊦減少し、D I は全体で 9.7 ㊦増加し△2.9 となった。次回予想D I は、8.4 ㊦減少して△11.3 の予想で悪化する見通しとなった。

#### 収益状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
平成27年 10～12月		22.7	56.5	20.8	1.9
平成28年 1～3月		14.3	52.5	33.2	△ 18.9
平成28年 4～6月		10.7	62.6	26.7	△ 16.0
平成28年 7～9月		11.4	64.6	24.0	△ 12.6
平成28年 10～12月		16.8	63.5	19.7	△ 2.9
見通し 1～3月		10.1	68.5	21.4	△ 11.3

業種別収益状況(平成28年10月～12月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		20.2	65.4	14.4	5.8	△ 5.7	△ 12.5
卸売業		9.1	63.6	27.3	△ 18.2	△ 11.4	△ 21.2
小売業		20.4	53.4	26.2	△ 5.8	△ 14.4	△ 20.4
サービス業		18.2	60.6	21.2	△ 3.0	△ 28.3	△ 7.5
建設業		11.7	72.7	15.6	△ 3.9	△ 6.6	1.3
不動産業		12.1	72.7	15.2	△ 3.1	△ 12.1	△ 6.1
全体		16.8	63.5	19.7	△ 2.9	△ 12.6	△ 11.3



#### 4. 在庫・販売価格・資金繰り状況

##### ○在庫

前回調査に比べ、在庫状況は「過剰」とする企業が2.9ポイント増加、「不足」とする企業は1.1ポイント減少して、D Iは全体で4.0ポイント増加し3.4となった。

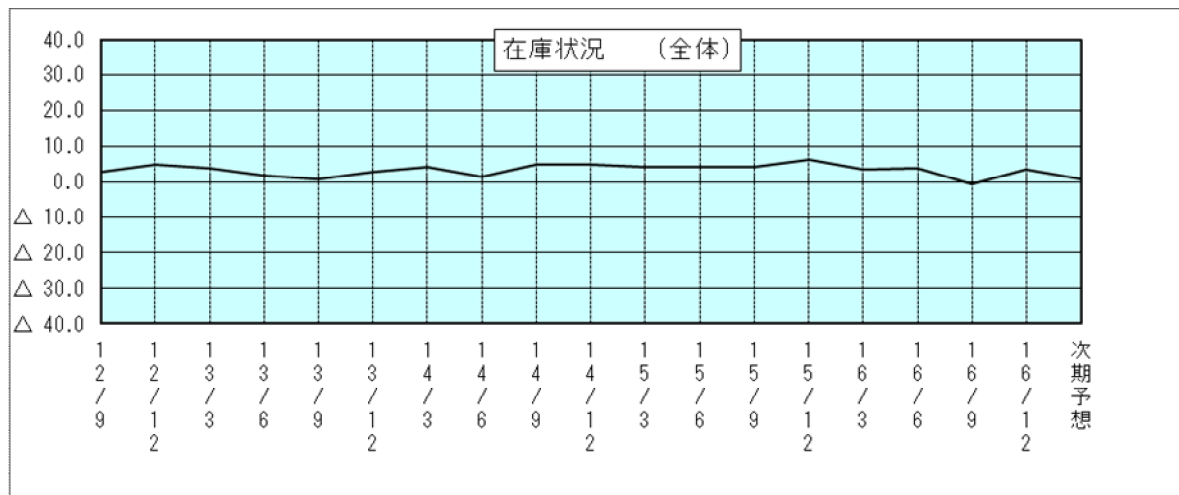
次回予想D Iは、2.8ポイント減少し0.6となる見通しとなった。

##### 在庫状況の推移

調査時点	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
平成27年10～12月	11.6	83.0	5.4	6.2
平成28年 1～3月	9.7	84.1	6.3	3.4
平成28年 4～6月	8.8	86.1	5.1	3.7
平成28年 7～9月	6.2	87.0	6.8	△ 0.6
平成28年10～12月	9.1	85.2	5.7	3.4
見通し 1～3月	6.9	86.8	6.3	0.6

##### 業種別在庫状況（平成28年10月～12月）

業種	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業	9.6	89.4	1.0	8.6	3.8	6.8
卸売業	21.2	75.8	3.0	18.2	14.2	9.1
小売業	10.7	83.5	5.8	4.9	△ 6.7	△ 1.0
建設業	0.0	94.8	5.2	△ 5.2	△ 1.3	△ 3.9
不動産業	12.1	63.7	24.2	△ 12.1	△ 9.1	△ 12.1
全体	9.1	85.2	5.7	3.4	△ 0.6	0.6



○ 販売価格

販売価格は「上昇した」とする企業は 0.9 ㊦減少、「下降した」とする企業も 1.3 ㊦減少し D I は全体で 0.4 ㊦増加し△3.6 と上昇した。

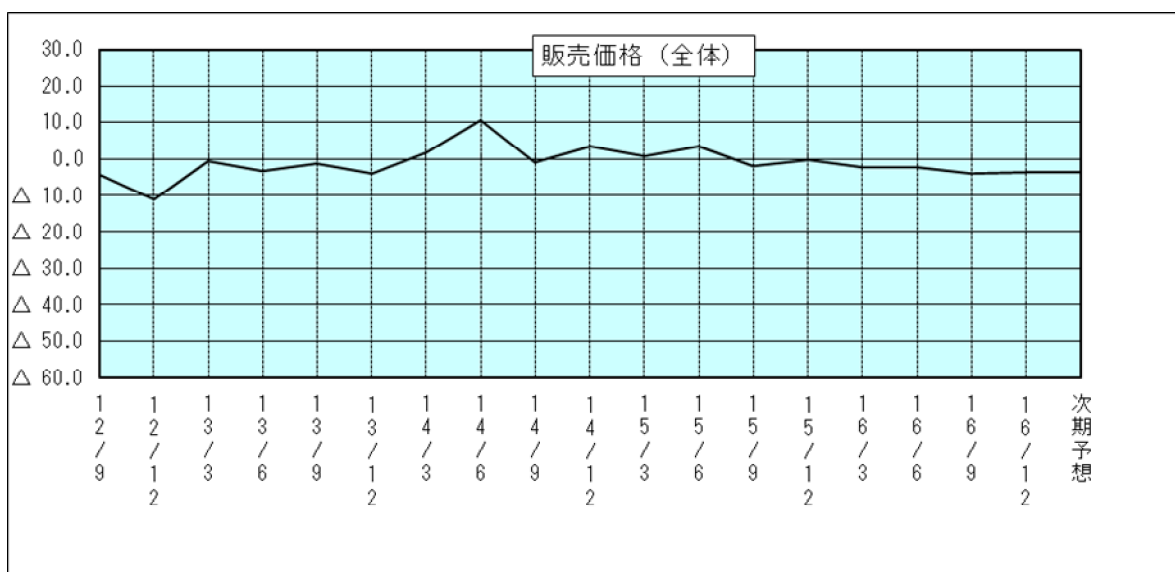
次回予想 D I は、±0.0 ㊦の△3.6 となる見通しとなった。

販売価格の推移

調査時点	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)
平成27年 10～12月		8.1	83.5	8.4	△ 0.3
平成28年 1～3月		7.2	83.3	9.5	△ 2.3
平成28年 4～6月		6.4	85.0	8.6	△ 2.2
平成28年 7～9月		5.5	85.0	9.5	△ 4.0
平成28年 10～12月		4.6	87.2	8.2	△ 3.6
見通し 1～3月		3.4	89.6	7.0	△ 3.6

業種別販売価格状況（平成28年10月～12月）

業種	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		1.9	94.3	3.8	△ 1.9	△ 2.9	0.0
卸売業		9.1	81.8	9.1	0.0	0.0	△ 6.1
小売業		5.8	80.6	13.6	△ 7.8	△ 7.7	△ 8.7
サービス業		6.1	90.9	3.0	3.1	△ 4.4	△ 1.5
建設業		2.6	88.3	9.1	△ 6.5	0.0	△ 1.3
不動産業		6.1	81.8	12.1	△ 6.0	△ 9.1	△ 6.1
全体		4.6	87.2	8.2	△ 3.6	△ 4.0	△ 3.6



○ 資金繰り

前回に比べ「楽」とした企業が 1.7 ㊦増加、「苦しい」とした企業が 1.8 ㊦減少し、D I は全体で 3.5 ㊦増加し△9.1 と改善した。

次回予想D I は 2.0 ㊦減少し△11.1 と悪化する見通しとなった。

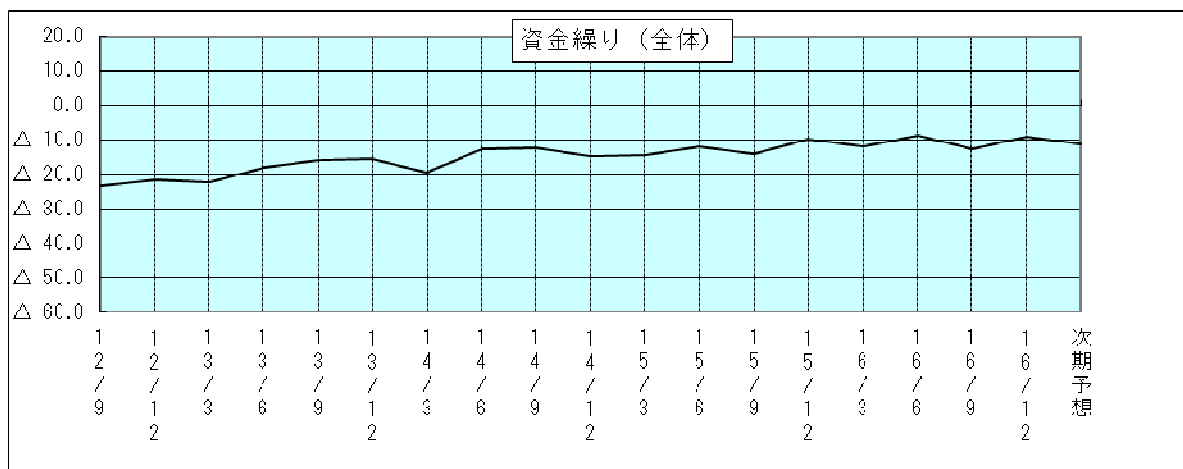
資 金 繰 状 況 の 推 移

調査時点	変 動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)
平成27年	10～12月	6.9	76.4	16.7	△ 9.8
平成28年	1～3月	6.4	75.2	18.4	△ 12.0
平成28年	4～6月	5.5	80.2	14.3	△ 8.8
平成28年	7～9月	2.9	81.6	15.5	△ 12.6
平成28年	10～12月	4.6	81.7	13.7	△ 9.1
見通し	1～3月	3.8	81.3	14.9	△ 11.1

業 種 別 資 金 繰 状 況 (平成28年10月～12月)

業 種	変 動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		8.7	82.6	8.7	0.0	△ 13.3	△ 5.8
卸 売 業		0.0	87.9	12.1	△ 12.1	△ 11.4	△ 15.2
小 売 業		4.9	71.8	23.3	△ 18.4	△ 17.3	△ 17.5
サービ業		3.0	81.8	15.2	△ 12.2	△ 14.9	△ 13.7
建 設 業		3.9	87.0	9.1	△ 5.2	△ 5.2	△ 6.5
不 動 産 業		0.0	90.9	9.1	△ 9.1	△ 9.1	△ 9.1
全 体		4.6	81.7	13.7	△ 9.1	△ 12.6	△ 11.1

6



## 5. 雇用面の動き

### ○ 残業時間

前回に比べ「増加した」とする企業は 0.6 ㊦増加、「減少した」とする企業は 3.5 ㊦減少し、D I は全体で 4.1 ㊦増加し 1.0 となった。

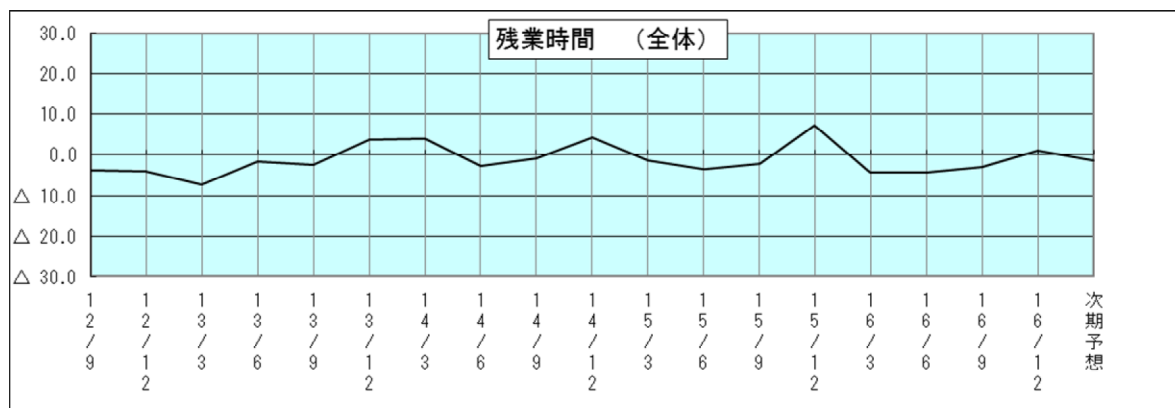
次回予想D I は、全体で 2.4 ㊦減少し△1.4 となる見通しとなった。

### 残 業 時 間 状 況 の 推 移

調査時点	変 動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
平成27年	10～12月	12.9	81.4	5.7	7.2
平成28年	1～3月	6.4	82.9	10.7	△ 4.3
平成28年	4～6月	4.8	86.2	9.0	△ 4.2
平成28年	7～9月	6.4	84.1	9.5	△ 3.1
平成28年	10～12月	7.0	87.0	6.0	1.0
見通し	1～3月	5.8	87.0	7.2	△ 1.4

### 業 種 別 残 業 時 間 状 況 (平成28年10月～12月)

業 種	変 動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		12.5	77.9	9.6	2.9	△ 5.7	△ 6.7
卸 売 業		9.1	84.8	6.1	3.0	△ 5.7	△ 3.1
小 売 業		2.9	92.2	4.9	△ 2.0	1.9	0.0
サービ業		6.1	84.8	9.1	△ 3.0	△ 5.9	△ 1.5
建 設 業		6.5	90.9	2.6	3.9	△ 5.3	2.6
不 動 産 業		3.0	97.0	0.0	3.0	3.0	3.0
全 体		7.0	87.0	6.0	1.0	△ 3.1	△ 1.4





## ○ 人 手

前回と比べ、「過剰」とした企業は 1.4 ㊦減少、「不足」とする企業は 3.3 ㊦増加し、D I は全体で 4.7 ㊦減少し△16.3 となった。

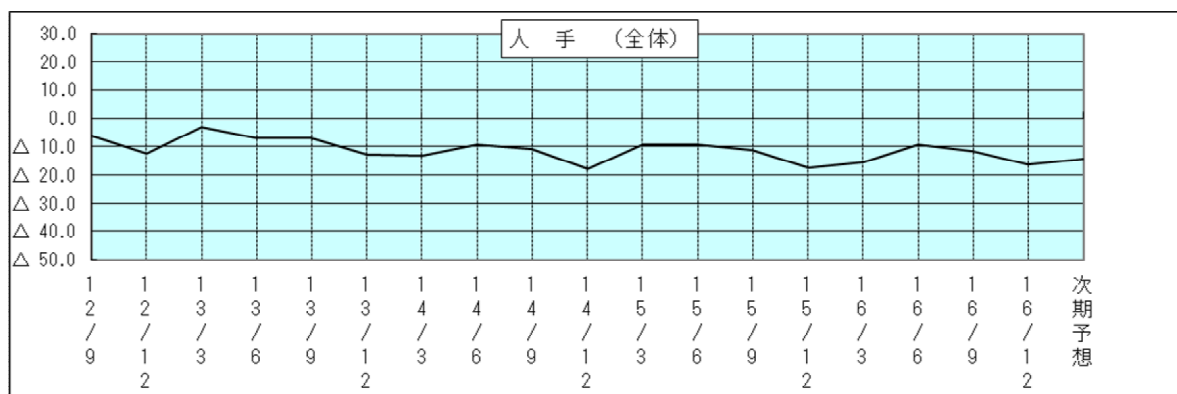
次回予想D I は、全体で 1.8 ㊦増加し△14.5 となる見通しとなった。

### 人 手 の 状 況 推 移

調査時点	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
平成27年	10~12月	3.1	76.4	20.5	△ 17.4
平成28年	1~3月	3.6	77.3	19.1	△ 15.5
平成28年	4~6月	2.9	84.7	12.4	△ 9.5
平成28年	7~9月	4.8	78.8	16.4	△ 11.6
平成28年	10~12月	3.4	76.9	19.7	△ 16.3
見通し	1~3月	2.6	80.3	17.1	△ 14.5

### 業 種 別 人 手 状 況 (平成28年10月~12月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		4.8	75.0	20.2	△ 15.4	△ 7.6	△ 12.5
卸 売 業		12.1	72.7	15.2	△ 3.1	0.0	△ 12.1
小 売 業		2.9	81.6	15.5	△ 12.6	△ 6.7	△ 8.8
サ ー ビ ス 業		3.0	69.7	27.3	△ 24.3	△ 28.3	△ 21.2
建 設 業		0.0	77.9	22.1	△ 22.1	△ 15.8	△ 19.5
不 動 産 業		0.0	84.8	15.2	△ 15.2	△ 9.1	△ 15.2
全 体		3.4	76.9	19.7	△ 16.3	△ 11.6	△ 14.5



## 6. 経営上の問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点では、多くの業種で「売上の停滞・減少」と「同業者間の競争の激化」が1位、2位に入り、3位、4位に「利幅の減少」の増加が目立った。当面の重点経営施策では、前回調査に比べ製造業とサービス業で1位と2位が入れ替わった他、4位に「人材を確保する」が増加した。

### 経営上の問題点 (複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	売上の停滞・減少	42.3	同業者間の競争の激化	36.5	利幅の縮小	15.4	人手不足	12.5
卸売業	売上の停滞・減少	54.5	同業者間の競争の激化	42.4	利幅の縮小	21.2	人手不足	15.2
小売業	売上の停滞・減少	46.6	同業者間の競争の激化	37.9	利幅の縮小	21.4	大型店との競争の激化	19.4
サービス業	売上の停滞・減少	45.5	同業者間の競争の激化	43.9	人手不足	21.2	利幅の縮小	18.2
建設業	同業者間の競争の激化	45.5	売上の停滞・減少	32.5	人手不足	19.5	利幅の縮小	18.2
不動産業	同業者間の競争の激化	45.5	商品物件の不足	36.4	利幅の縮小	30.3	売上の停滞・減少	24.2

### 当面の重点経営施策 (複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	販路を広げる	58.7	経費を節減する	53.8	新製品・技術を開発する	22.1	情報力を強化する	21.2
卸売業	販路を広げる	54.5	経費を節減する	48.5	情報力を強化する	30.3	人材を確保する	21.2
小売業	経費を節減する	51.5	品揃えを改善する	28.2	宣伝・広告を強化する	24.3	売れ筋商品を取扱う	20.4
サービス業	経費を節減する	51.5	販路を広げる	34.8	宣伝・広告を強化する	24.2	人材を確保する	19.7
建設業	経費を節減する	44.2	販路を広げる	41.6	技術力を高める	26.0	人材を確保する	24.7
不動産業	販路を広げる	51.5	情報力を強化する	45.5	経費を節減する	39.4	宣伝・広告を強化する	30.3

## Ⅱ. 平成28年度・第4四半期の景況見通しについて

業況見通しは、不動産業以外の業種が悪化する見通しである。D Iは全体では7.5%減少し△13.3の予想である。

生産販売見通しは、建設業は改善し、サービス業、不動産業は変動なしの見通しとなるが、他の業種は悪化する見通しとなり、D Iは全体では8.2%減少し△8.4の予想である。

収益見通しは建設業が改善の見通しとなったが、他の業種は悪化する見通しとなり、D Iは全体では8.4%減少し△11.3の予想である。

### 平成28年度・第4四半期(平成29年1月～3月)の業況見通し

業種	変動			D I (A-C)	平成28年10月～12月	
	良い A	普通 B	悪い C		D	I
製造業	12.5	68.3	19.2	△ 6.7		1.9
卸売業	3.0	57.6	39.4	△ 36.4		△ 9.1
小売業	4.9	66.9	28.2	△ 23.3		△ 13.6
サービス業	13.6	63.7	22.7	△ 9.1		△ 7.6
建設業	9.1	77.9	13.0	△ 3.9		△ 1.3
不動産業	9.1	72.7	18.2	△ 9.1		△ 9.1
全体	9.1	68.5	22.4	△ 13.3		△ 5.8

### 平成28年度・第4四半期(平成29年1月～3月)の生産販売見通し

業種	変動			D I (A-C)	平成28年10月～12月	
	増加 A	変わらず B	減少 C		D	I
製造業	13.5	65.3	21.2	△ 7.7		11.6
卸売業	6.1	60.6	33.3	△ 27.2		△ 6.0
小売業	6.8	67.0	26.2	△ 19.4		△ 5.8
サービス業	21.2	57.6	21.2	0.0		0.0
建設業	16.9	71.4	11.7	5.2		△ 3.9
不動産業	12.1	69.7	18.2	△ 6.1		△ 6.1
全体	13.0	65.6	21.4	△ 8.4		△ 0.2

### 平成28年度・第4半期(平成29年1月～3月)の収益見通し

業種	変動			D I (A-C)	平成28年10月～12月	
	増加 A	変わらず B	減少 C		D	I
製造業	9.6	68.3	22.1	△ 12.5		5.8
卸売業	6.1	66.6	27.3	△ 21.2		△ 18.2
小売業	6.8	66.0	27.2	△ 20.4		△ 5.8
サービス業	15.2	62.1	22.7	△ 7.5		△ 3.0
建設業	11.7	77.9	10.4	1.3		△ 3.9
不動産業	12.1	69.7	18.2	△ 6.1		△ 3.1
全体	10.1	68.5	21.4	△ 11.3		△ 2.9

問1. 貴社では、2017年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

1. 非常に良い                      4. 普通                      5. やや悪い  
 2. 良い                              6. 悪い  
 3. やや良い                      7. 非常に悪い

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	合計
製造業		0	1	10	42	37	14	0	104
卸売業		0	0	1	21	9	1	1	33
小売業		0	0	5	50	31	16	1	103
サービス業		0	1	2	29	24	10	0	66
建設業		0	0	4	37	23	11	2	77
不動産業		0	0	4	18	11	0	0	33
合計	回答者数	0	2	26	197	135	52	4	416
	回答割合	0.0%	0.5%	6.3%	47.4%	32.5%	12.5%	1.0%	100.0%

問2. 貴社では、2017年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

1. 非常に良い                      4. 普通                      5. やや悪い  
 2. 良い                              6. 悪い  
 3. やや良い                      7. 非常に悪い

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	合計
製造業		0	2	7	63	27	5	0	104
卸売業		0	1	1	21	9	1	0	33
小売業		0	0	6	58	25	14	0	103
サービス業		1	2	3	37	16	6	1	66
建設業		0	1	3	49	21	3	0	77
不動産業		0	0	2	24	7	0	0	33
合計	回答者数	1	6	22	252	105	29	1	416
	回答割合	0.2%	1.4%	5.3%	60.6%	25.2%	7.0%	0.2%	100.0%

問3. 2017年において貴社の売上額の伸び率は、2016年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

- |              |          |              |
|--------------|----------|--------------|
| 1. 30%以上の増加  | 5. 変わらない | 6. 10%未満の減少  |
| 2. 20~29%の増加 |          | 7. 10~19%の減少 |
| 3. 10~19%の増加 |          | 8. 20~29%の減少 |
| 4. 10%未満の増加  |          | 9. 30%以上の減少  |

業種 \ 回答No		1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
製造業		0	2	5	18	65	11	2	1	0	104
卸売業		0	0	0	7	18	8	0	0	0	33
小売業		1	0	1	11	64	20	4	2	0	103
サービス業		0	0	2	9	41	7	7	0	0	66
建設業		0	1	3	4	52	13	3	0	1	77
不動産業		0	1	1	4	25	2	0	0	0	33
合計	回答者数	1	4	12	53	265	61	16	3	1	416
	回答割合	0.2%	1.0%	2.9%	12.7%	63.7%	14.7%	3.8%	0.7%	0.2%	100.0%

問4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| 1. すでに上向いている。 | 5. 3年後           |
| 2. 6か月以内      | 6. 3年超           |
| 3. 1年後        | 7. 業況改善の見通しは立たない |
| 4. 2年後        |                  |

業種 \ 回答No		1	2	3	4	5	6	7	合計
製造業		18	10	17	7	8	10	34	104
卸売業		2	2	8	3	4	4	10	33
小売業		6	4	21	8	9	7	48	103
サービス業		5	1	12	3	4	10	31	66
建設業		4	5	10	6	9	7	36	77
不動産業		4	2	4	1	5	6	11	33
合計	回答者数	39	24	72	28	39	44	170	416
	回答割合	9.4%	5.8%	17.3%	6.7%	9.4%	10.6%	40.9%	100.0%

問5. 日本銀行は、景気を押し上げる目的で、マイナス金利政策を実行しています。貴社では、経営上、どのような影響を受けていますか。以下の中から最も当てはまるものを1つ選んでお答え下さい。

1. 良い影響がある
2. やや良い影響がある
3. どちらともいえない
4. やや悪い影響がある
5. 悪い影響がある
6. よくわからない

業種		回答No	1	2	3	4	5	6	合計
製造業			2	4	56	6	3	33	104
卸売業			0	1	20	3	0	9	33
小売業			0	5	45	5	5	43	103
サービス業			1	4	27	7	3	24	66
建設業			2	1	34	6	0	34	77
不動産業			1	1	15	1	0	15	33
合計	回答者数		6	16	197	28	11	158	416
	回答割合		1.4%	3.8%	47.4%	6.7%	2.6%	38.0%	100%

「2017年(平成29年)の経営見通し」のまとめ  
(景気動向調査の有効回答416先から調査したものです。)

1. 日本の景気の見通しについては、普通が47.4%と最も多く、やや悪いが32.5%、悪いが12.5%と回答の上位を占めた。
2. 自社の業況(景気)の見通しについては、普通が60.6%と過半数を占め、やや悪いが25.2%、悪いが7.0%と回答の上位を占めた。
3. 2016年に比した貴社の売上額の伸び率の見通しについては、変わらないが63.7%と過半数を占め、10%未満の減少が14.7%、10%未満の増加が12.7%と回答の上位を占めた。
4. 自社の業況が上向き転換点の見通しについては、業況改善の見通しは立たないが40.9%と最も多く、1年後が17.3%、3年超が10.6%、すでに上向いていると3年後が9.4%の回答であった。
5. 日本銀行のマイナス金利政策に対し貴社では、経営上どのような影響を受けていますかについては、どちらともいえないが47.4%と最も多く、次いでよくわからないが38.0%、やや悪い影響があるが6.7%と上位を占めた。